

研究活動の公正性の確保及び適正な研究費の使用について確認・遵守すべき事項

千葉商科大学 最高管理責任者

学長 原科 幸彦

「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(以下、「ガイドライン」という。)では、競争的資金等の運営・管理に関わる全ての構成員が、自らのどのような行為が不正に当たるのかを適切に理解するためにコンプライアンス教育を実施し、その受講状況および理解度を把握することが求められています。

そこで、理解度把握のため、下記質問について、ご回答をお願いいたします。

質問・回答用紙

年 月 日

学部・研究科・センター・その他 ()

教授・准教授・専任講師・助教・その他 () / 事務職員

氏名: _____ (署名をお願いいたします)

<適正な研究費の使用について>

以下の設問に対する選択肢のうち、正しい方に○をつけてください。

1. 以下の不正の定義は、ガイドラインにおける「不正」の定義と比較して正しいでしょうか。

不正とは、故意若しくは重大な過失による競争的資金等の他の用途への使用又は競争的資金等の交付の決定の内容やこれに付した条件に違反した使用。また、研究活動に関係する不正については、上記のほか、研究活動における不正行為（ねつ造、改ざん、盗用等）も挙げられる。

① 正しい ② 誤り

2. ガイドラインにおいて競争的資金等の運営・管理に関わる全ての構成員に対し、誓約書等の提出を求める根拠として正しいのはどれでしょうか。

- ① 受講内容等を遵守する義務があることの意識付けや不正を行った者に対する懲戒処分等を厳正に行うため
- ② 文部科学省等に提出するため
- ③ コンプライアンス教育の受講状況を把握するため

3. 競争的資金等における不正な取引は、研究者と業者の関係が緊密な状況で発生しがちであることに鑑み、癒着を防止する対策としてガイドラインが求めているものは、以下のどれでしょうか。

- ① 取引業者に誓約書等の提出を求める
- ② 研究者から取引業者への直接発注を一切禁止する
- ③ 過去に不正があった取引業者との取引を禁止する

4. 競争的資金等には研究機関に交付されるものと研究者個人に交付されるものがあります。これら競争的資金

等の管理は誰の責任において行われる必要がありますか。

- ①大学・研究機関 ②研究者個人 ③文部科学省

5. 研究期間が当年度3月31日までの競争的資金における研究費について、業者に預けた資金を翌年度以降の他の研究費に活用することは、研究を効率化するものであるから不正使用には当たらない。

- ① 正しい ② 誤り

6. 以下の（１）から（３）のうち、研究費を適正に執行しているとは言えないものは、いくつありますか。

- （１） 物品購入に当たり、業者に捏造、改ざんさせた納品書や請求書等を提出し、大学・研究機関から支払われた代金を業者に「預け金」として管理させたが、当該預け金は全て当年度の当該研究に使用した。
- （２） 出勤表等を捏造、改ざんすることなどによって、謝金の水増しや架空の雇用者の給与の請求を行い、大学・研究機関から支払われた謝金、給与を研究者に還流させ、研究室等でプールし、適宜研究のための消耗品等の購入や大学院生等の学会等への旅費に使用した。
- （３） 旅費の支払いに係る学内の申請書類に誤りがあることに気付いたため、申請書類を修正した。

- ① 1つ ② 2つ ③ 3つ ④ 全て適正に執行している

7. 競争的資金等において研究課題Aの予算が節約により余ったため、研究課題Bの消耗品の購入に利用した。

- ①私的流用ではない為、研究費の有効利用の方法として認められる ②認められない

<不正が認定されたときの扱い>

8. 競争的資金において個人の利益を得るために研究費を私的流用した場合、当該競争的資金及び他府省を含む他の競争的資金について応募資格が制限される期間として正しいものはどれですか。

- ①10年 ②5年 ③3年

9. 不正使用に直接関与していないが、善管注意義務に違反した場合（自ら不正使用に関与していない場合でも、研究資金の管理責任者としての責務を全うしなかった場合）、当該競争的資金及び他府省を含む他の競争的資金について応募資格が制限される期間として正しいものはどれですか。

- ①最大5年 ②最大2年 ③応募資格は制限されない

10. 大学等の研究機関において、調査の結果、不正を認定した場合は、速やかに調査結果を公表する必要がありますが、公表する内容として正しいものはどれでしょうか。

- ① 不正に関与した者の氏名・所属、不正の内容
② ①の内容及び機関が公表時までに行った措置の内容
③ ②の内容及び調査委員の氏名・所属、調査の方法、手順等

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。